

問1 近代民主政治における「三権分立」の目的として、最も適切な説明はどれですか。(2022年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 国家権力を立法・行政・司法の3つに分け、互いに抑制と均衡を保たせることで、権力の集中を防ぎ国民の権利を守るため。 | 2. 行政権の範囲を拡大することで、内閣が迅速に意思決定を行い、国の政策を効率的に実行できるようにするため。 | 3. 司法の独立を制限し、国会や内閣が裁判所の判断を監視することで、国民の意見が反映されやすい仕組みを作るため。 | 4. 国会議員の数を増やし、立法権の優越を認めることで、地方自治体との権限争いを解消するため。 |
|---|--|--|---|

問2 1940年(昭和15年)9月に調印され、日本、ドイツ、イタリアの3か国が互いの指導的地位を認め合い、軍事的な協力を約束した同盟を何といいますか。(2018年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|------------|-----------|-------------|
| 1. 日英同盟 | 2. 日独伊三国同盟 | 3. 日ソ中立条約 | 4. 日米安全保障条約 |
|---------|------------|-----------|-------------|

問3 鎌倉時代の武士の家において一般的であった、親の所領を息子だけでなく娘にも分けて引き継がせる相続の方法を何というか。(2021年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 分割相続 | 2. 単独相続 | 3. 永代売買 | 4. 惣領制 |
|---------|---------|---------|--------|

問4 蒸留という操作によって、液体の混合物からそれぞれの成分を分離することができるのは、物質がどのような性質を持っているからですか。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 物質によって沸騰する温度が異なるから | 2. 物質によって水への溶け方が異なるから | 3. 物質によって個体になる温度が異なるから | 4. 物質によって粒子の大きさが異なるから |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|

問5 室町時代の都市社会において、京都の「町衆」が行った活動やその背景として、最も適切な説明はどれですか。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 有力な商工業者が中心となって結成され、京都の自治的な運営や警護を担うとともに、祇園祭などの伝統行事を支えた。 | 2. 有力な農民が中心となって結成され、寄合を開いて村の掟を定めるとともに、領主に対して年貢の減免などを要求した。 | 3. 幕府や貴族から独占販売の特権を得た商工業者の団体であり、営業税を納める代わりに市場での利益を独占した。 | 4. 交通の要所に倉庫を構えて物資の保管や輸送を請け負い、委託販売を行うことで京都の流通を支えた。 |
|---|---|--|---|

問6 江戸時代初期、徳川家康が海外渡航を許可する公的な証書を商人に与えて行かせた貿易を何というか。(2017年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 朱印船貿易 | 2. 南蛮貿易 | 3. 勘合貿易 | 4. 日宋貿易 |
|----------|---------|---------|---------|

問7 大阪府の産業と人口の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。なお、大阪府の統計では、製造品出荷額が約17兆円と極めて高い一方で、農業産出額は約300億円と非常に少なく、昼間人口比率は104.4という数値を示しています。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている | 2. 郊外への人口流出が激しいため、昼間人口比率が100を下回っている | 3. 農業産出額が全国的に高いため、食料自給率が非常に高い産業構造である | 4. 製造品出荷額が低いため、サービス業よりも農業に従事する人口が圧倒的に多い |
|---|-------------------------------------|--------------------------------------|---|

問8 酸化銀5.00gを試験管に入れて完全に熱分解させたところ、試験管内には銀のみが残りました。酸化銀の質量と、分解後に残る銀の質量の比が100:93であるとき、この実験で発生した酸素の質量は何gですか。数値を求めてください。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 0.35g | 2. 4.65g | 3. 5.00g | 4. 0.07g |
|----------|----------|----------|----------|

問9 海岸付近において、日中に海から陸へと風が吹くのは、陸と海(水)で「温まりやすさ」に違いがあるためです。この理由を「比熱」という言葉を用いて説明したものと、最も適切なものはどれですか。(2026年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 水の比熱は陸の物質に比べて大きいため、同じ熱量を受けても日中は陸の方が海よりも温度が上がりやすいから。 | 2. 水の比熱は陸の物質に比べて小さいため、同じ熱量を受けても日中は海の方が陸よりも温度が上がりやすいから。 | 3. 陸の比熱は水に比べて大きいため、同じ熱量を受けても日中は海の方が陸よりも温度が上がりやすいから。 | 4. 水も陸も比熱は等しいが、海面の方が太陽光を反射しやすく、熱を吸収しにくい性質を持っているから。 |
|--|--|---|--|

問10 室町時代に三代将軍の足利義満が明(中国)との間で開始した貿易において、倭寇(海賊)と正式な貿易船を厳別するために用いられた、合札のような役割を持つ証明書を何といいますか。(2025年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 勘合 | 2. 朱印状 | 3. 公験 | 4. 渡海状 |
|-------|--------|-------|--------|

問11 ノルウェーの西海岸に見られるフィヨルドと、日本の三陸海岸や志摩半島に見られるリアス海岸は、どちらも複雑に入り組んだ海岸線を持つ共通点がありますが、その成り立ちには違いがあります。フィヨルドの形成に直接関わった要因として、リアス海岸には見られない特徴的なものはどれですか。(2022年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 過去にその地域を覆っていた氷河による浸食 | 2. 河川の浸食によってできたV字谷の沈降 | 3. 火山活動による大規模な陥没と海水の侵入 | 4. 波の浸食によって削られた海食崖の連続 |
|-------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|

問12 世界貿易機関(WTO)が掲げる「自由な貿易」の理念に基づいた取り組みとして、最も適切な説明はどれですか。(2016年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|---|
| 1. 加盟国間の関税を段階的に引き下げ、輸出入の制限を取り除くよう求める。 | 2. 発展途上国のインフラ整備を支援するため、長期的な資金の融資を行う。 | 3. 国際収支が大幅な赤字となった国に対して、通貨の安定を目的とした短期融資を行う。 | 4. 自国の産業を保護するため、特定の国からの輸入品に対して高い関税をかけるよう推奨する。 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|---|

問13 平安時代末期から中世にかけて、日本が自国で貨幣を鑄造せずに、中国からの輸入貨幣を使い続けた理由や背景として適切なものはどれですか。(2026年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 律令国家による貨幣鑄造の仕組みが衰退する一方で、経済の発展により信頼できる交換手段が必要となったため。 | 2. 当時の中国の王朝が、日本との貿易において日本産貨幣の使用を禁止し、中国貨幣の使用を強制したため。 | 3. 国内に銅の鉱山が全く存在しなかったため、貨幣の原料をすべて海外からの輸入に頼らざるを得なかったため。 | 4. 当時の日本には金属を加工する技術が全くなく、円形の貨幣を製造することが技術的に不可能だったため。 |
|--|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国家権力を立法・行政・司法の3つに分け、互いに抑制と均衡を保たせることで、権力の集中を防ぎ国民の権利を守るため。	フランスの啓蒙思想家モンテスキューが提唱したこの仕組みは、特定の機関に権力が集中して独裁が生まれることを防ぐために考案されました。日本の政治機構においても、国会・内閣・裁判所がそれぞれ独立して「抑制」し合い「均衡」を保つことで、国民の自由と権利が保障されるようになっていきます。
問2	答え 2 日独伊三国同盟	第二次世界大戦が進行する中で、アジアでの勢力拡大を目指す日本と、ヨーロッパで支配域を広げていたドイツ、イタリアが利害を一致させて結んだ軍事同盟です。この同盟により、日本はドイツ・イタリアを中心とする「枢軸国」陣営の一員として、イギリスやアメリカなどの「連合国」陣営と対立する構図が明確になりました。
問3	答え 1 分割相続	鎌倉時代の武士の社会では、親の領地を複数の子供たちに分担して受け継がせる「分割相続」が広く行われていました。この制度の特徴は、男子だけでなく女子にも所領の一部が譲られる点にあります。これにより、女性が領主としての権利を持つことが認められていました。しかし、代を重ねるごとに一族の所領が細分化され、個々の武士の経済力が弱まる要因にもなりました。
問4	答え 1 物質によって沸騰する温度が異なっているから	混合物を加熱すると、それぞれの成分が持つ固有の沸点に応じて気体になるタイミングが異なります。この「物質の種類によって沸点が決まっている」という原理を利用することで、目的の物質を優先的に気化させ、冷却して分離することが可能になります。
問5	答え 1 有力な商工業者が中心となって結成され、京都の自治的な運営や警護を担うとともに、祇園祭などの伝統行事を支えた。	応仁の乱後の京都において、自らの生活と権利を守るために団結した人々を指します。彼らは単に商業を行うだけでなく、自分たちの町を自分たちで守る「自治」の意識を強く持ち、荒廃した街の復興や祇園祭の継続に力を尽くしました。なお、農民による組織は惣村、独占権を持つ団体は座、輸送業者は問丸と呼ばれます。
問6	答え 1 朱印船貿易	徳川家康は江戸幕府を開いた後、海外との経済交流を活発にするため、特定の商船に「朱印状」という渡航許可証を与えました。これにより、海賊船と区別された安全な貿易が推進され、主に東南アジア諸国との間で盛んに行われました。
問7	答え 1 周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を上回っている	大阪府は近畿地方の経済や教育の中心地であり、兵庫県や奈良県などの周辺地域から多くの人々が仕事や通学のために流入します。そのため、昼間の人口を夜間の居住人口（常住人口）で割った「昼間人口比率」が100を超え、大都市圏の中心としての特徴が顕著に現れています。また、製造業が盛んで出荷額が高い一方で、都市化が進んでいるため農業産出額は極めて低いという都市型の産業構造を持っています。
問8	答え 1 0.35g	酸化銀の質量と分解後に残る銀の質量の比が100 : 93であることから、減少した質量（発生した酸素）との比は $100 : (100 - 93) = 100 : 7$ となります。酸化銀5.00gがすべて反応した場合、発生する酸素の質量をxとすると、 $5.00 : x = 100 : 7$ という比例式が成り立ちます。これを解くと、 $x = 0.35g$ となります。
問9	答え 1 水の比熱は陸の物質に比べて大きいので、同じ熱量を受けても日中は陸の方が海よりも温度が上がりやすいから。	物質1gの温度を1℃上げるために必要な熱量を比熱といいます。水は土や岩石などの陸を構成する物質に比べて比熱が非常に大きいため、温まりにくく冷めにくいという性質があります。そのため、日中に同じ強さの太陽光を浴びた場合、比熱の小さい陸地の方が海面よりも先に高温になります。この温度差が、陸上での上昇気流の発生と、それに伴う海風を引き起こす根本的な原因となります。
問10	答え 1 勘合	室町幕府は明との国交を樹立する際、当時東アジアで活動していた海賊（倭寇）による密貿易と区別する必要がありました。そのため、明から発行された「勘合」という札を、日本の持参したものと明の台帳とで照らし合わせることで、正式な使節であることを証明する仕組みをとりました。
問1	答え 1 過去にその地域を覆っていた氷河による浸食	フィヨルドは、氷河が自重で移動する際に山肌を削り取って作ったU字谷（底が深く壁が切り立った谷）がもとになっています。一方、リアス海岸は河川の浸食によってできたV字谷が沈水して形成されるため、地形を削った主因が「氷河」か「河川」かという点に決定的な違いがあります。
問1	答え 1 2 加盟国間の関税を段階的に引き下げ、輸出入の制限を取り除くよう求める。	関税を低く抑え、輸入数量の制限などの非関税障壁をなくすことで、世界の経済活動を活性化させることを目的としています。特定の国を差別せず平等な貿易条件を適用する「最恵国待遇」の原則などが、この自由な貿易を支える仕組みとなっています。
問1	答え 1 3 律令国家による貨幣鑄造の仕組みが衰退する一方で、経済の発展により信頼できる交換手段が必要となったため。	平安時代中期に「皇朝十二銭」の鑄造が止まった後、日本では米や絹が貨幣の代わりにしていました。しかし、その後の商業の発展や、年貢を物納ではなく現金で納める「代銭納」の広まりにより、大量の貨幣が必要となりました。そこで、当時の先進国であり品質の高い貨幣を鑄造していた中国（宋や明）との貿易によって得た銅銭を、そのまま国内通貨として利用する仕組みが定着しました。